



		ステップアップチーム	②④	②・・・タブレットを使って、ステップアップ大会を実施することで、情報活用能力の育成につなげる。 ④・・・採点の簡略化 昨年度教科によって成果にばらつきがあった。実施するのかどうか。5教科の先生に確認	理科の問題はテスト前の問題としては効果的で、朝自習も活用できた。 意欲的に取り組む生徒が多かった。 満点者、各クラスの合格率を掲示していてあとは賞状を作成するのみ。 次の英語のステップアップ大会に向けても取り組みを進めていきたい。	【数学】 ・1年生・集団宿泊教室があったため実施期日を変更したこともあり時間的に余裕があった。よく頑張っている様子がうかがえた。各クラスで取り組み状況が様々だった。教科担当からアドバイスなどをいただけたとよい。 ・2年生・各クラスで取組に差が見られた。それがクラスの合格率等にも影響したように思えた。 ・3年生・授業の中で生徒に取り組ませていた。生徒同士で教え合いを行っており、とても効果的だった。授業の中で取り組んでくださったのはありがたかった。教科担当で昼休みや放課後に個別指導してくださった。 ・取り組む前に学習方法について指導するとより効果的に実施することができるのではないと思う。
	習慣づくりPJ	生徒会連携チーム	①	○授業改善や生活の向上、生徒同士の関係改善 を目的 ・班長会議 もっと・ほっと プロジェクト:生徒が分からないと言える環境を 端迫先生 ・挨拶運動 翼先生 ・タブレットを使ったハートフルタイム 中山 ・全体取りまとめ 竹隈先生 ・本中授業改善会議・授業アンケートは継続(中山準備・アンケートは翼先生に依頼)	・挨拶 試作品 生徒集会でお披露目 (挨拶待ってます運動) ・班長会議 班の声掛け ハンドサイン 紙で配布 18日・20日・21日→先生方への報道を ・ICTタイム 18日→実施可能 ・生徒集会 生徒会 挨拶 交通委員会 体育委員会 (金曜日昼休みに事前のチェック) ・7月1日 台湾 留学生 歓迎の言葉 学校紹介 ・本中授業改善会議 入れられるところで検討	・合唱コンクールまで終わり 練習試合 ・最後1ヶ月の取組をどうするか 朝自習の選択制 ・11月19日にICTタイム ・挨拶 あと一歩 最後の1週間 ・「ほっともっと」ハンドサイン する機会がない ・タブレットの使い方 ・男子と女子が自然に対話できるように ・卒業式に向けて全校生徒で15周年をお祝いできる企画を考えたい ・授業に関する意見を2学期中にとる その際にタブレットについての意見収集も行う
		家庭学習の改善 およびICT推進チーム	③	○充電器を持ち帰る→クラスに5本程度予備の充電器 ネット環境を整える ○家庭学習にタブレット上で取り組む→音声・動画の提出も可で効果的！→家庭学習の計画や取組をタブレット上で行う。スプレッドシート	自学を生徒同士でチェック 学習時間が減少している どのように学習時間を増やすか 学習時間が見えるようにタブレットで記入する方法はどうか 学習計画タイムなどできちんと時間をとって	・学習計画タイムがとれない日が多く、定着しない→ 帰りの会の時間を15分確保し毎日計画する時間がとれるようにしたい。 ・3年生は共通テスト対策として、クラスルームに問題をアップしたり、職員室前にプリントを準備したりし、ところ、進んで学習する生徒もできた。 ・タブレットでの学習計画、ノートでの学習計画など、効果的な方法を模索する。